

2025年度ステップ2

事業化推進機関(代表):QBキャピタル合同会社

研究代表者:金沢医科大学総合医学研究所 准教授 西園 啓文

## Problem

ヒト

生殖補助医療(不妊治療)市場

ヒトの精子数は  
40年で**59.3%減少**

ウシ

畜産市場

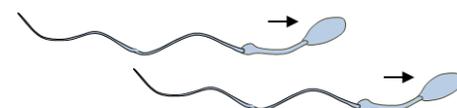
ウシの受胎率は  
平成元年から  
**減少し続けている**

## Technology

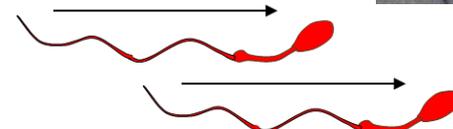
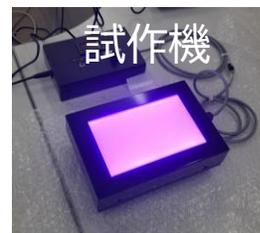
光で精子を活性化する技術

- 特許 第7360008号
- US Patent 1196931B2

運動性が低く受精しにくい精子



開発技術



運動性が高く受精しやすい精子

## Customer

① 医療機関

- 産婦人科
- 不妊クリニック



妊娠を望むカップルへ新しい  
生殖補助医療を提供

② 畜産現場

- 農家
- 農業試験場



受胎率向上  
生産コストの低減

## Market Size

- 国内の生殖補助医療機器市場 **91億円**  
(2022年 富士経済試算)
- 米国の市場規模, **15.2億ドル**  
(Dimension Market Research 試算)
- 北米における畜産動物の生産性を向上させる機器・サービス市場 **3.5億ドル** (Grand View Research調査)
- 全世界における生産性向上機器・サービスの市場規模 **11.7億ドル** (1,755億円)と推測

スタートアップ設立予定時期:2028

ターゲット市場:グローバル